

第3章 倉吉市の教育理念

将来の予測が困難な時代において、一人一人が社会の創り手となり、豊かな人生を生き抜くために必要な力を身につけ、さらには、その能力を発揮して持続可能な社会を創造していく、そのための人づくりが大切です。

倉吉教育を進める上では、市民一人一人が、それぞれの立場で、教育に主体的に取り組んでいくことが重要です。市民と方向性を共有しながら、その実現に向けた取組を推進していくため、本市教育の目指すべき「教育理念」を次のように設定します。

【教育理念】

ふるさと倉吉を愛し 豊かな心と夢をもって 主体的に生きる 未来を拓く人づくり

「ふるさと倉吉を愛し」

倉吉市の豊かな自然・風土・歴史・文化などに触れ、倉吉のよさを感じるとともに、自ら進んで持続可能な地域づくりに参画し、そして子どもたちには次代を担う地域の後継者として積極的に行動しようとする気持ちを育てたいと考え、「ふるさと倉吉を愛し」を新たに加えました。

「豊かな心」

誰一人取り残さないという人権感覚に基づき、生命や人権を尊重し互いを認め合える心、自然や美しいものに感動する心、正義感や公正さを重んじる心など、学校・家庭・地域社会が一体となって協力し合って育みたい心を表わします。

「夢をもって」

子どもたちがそれぞれの夢をつかんで世界に羽ばたく姿を希求するとともに、大人も含め市民一人一人の豊かな人生や暮らしを彩る QOL※3 を実現するため、自分で自分の将来に期待ができ、自分の未来に対してポジティブになれるような姿を表すものとして新たに加えました。

「主体的に生きる」

これまでの「自立して生きる」から変更し、自分の人生の舵を自分で取り、自分の意思で選択したことに対して責任をもつこと、困難な状況に直面しても他人のせいにせず自分で解決策を考え、最善を尽くす姿勢を表します。

「未来を拓く人づくり」

グローバルな視点をもち、社会の変化に対応しながら新たな価値を創造していく力をもつとともに、倉吉に誇りと愛着をもつことで、ふるさと倉吉の良さを更に継承・発展させようとする意欲につなげたいという思いを込めたものです。

※3 QOL(クオリティ・オブ・ライフ):

生活の質。心身の健康や良好な人間関係、満足いくやりがいのある仕事、充実した教育環境、楽しみである遊び・余暇、快適な自宅・地域の環境など様々な観点から計れるもの。